



泉だより vol.47

発行 / 医療法人 栄和会新聞部

2011.5.1



患者様の為に温かい気持ちを持って

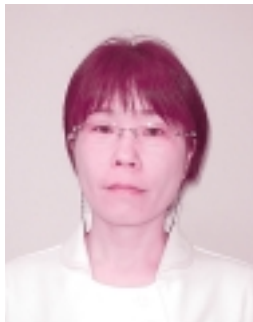
四月一日に栄和会入社式

好天に恵まれ、桜の花が咲き始めた4月1日に栄和会入社式が行われました。泉川理事長より新入社員14名に辞令が交付され、引き続き次のようなお祝いの言葉を述べられました。

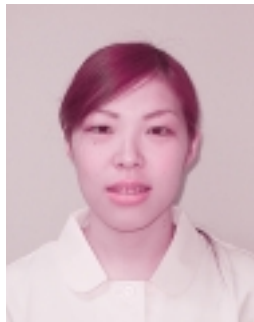
「新しい職員を迎えて栄和会の新しい年が始まります。創立25周年を間もなく迎える年に新しい仲間になった皆さんに、心から歓迎と「おめでとう」の言葉を贈ります。」

昨今は新燃岳噴火・東北地方太平洋沖地震と福島原発事故などの暗いニュースが多い日々ですが、入社式を迎えた今日の「心に秘めた願い」を持って地域の弱者の皆さんに尽くしていただきたい。患者様は皆さんを待つておられます。職場では先輩の話をよく聞き、自分を見つめながら歩いていただきたいし、温かい気持ちを持って悩んでいる人や病気を持つておられる方々の為にしっかり頑張ってください。」

最後に、新入社員を代表して看護師の井上恵理さんが「学校を出たばかりの未熟者ですが、常に学ぶ姿勢で成長していきたいと存じますので、厳しくも温かいご指導をお願い致します」とお礼の言葉を述べて式は終了しました。



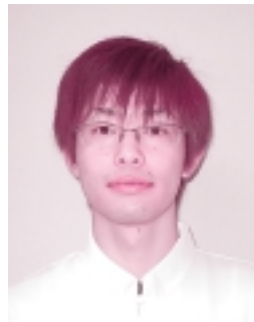
川田 富子
(看護師)



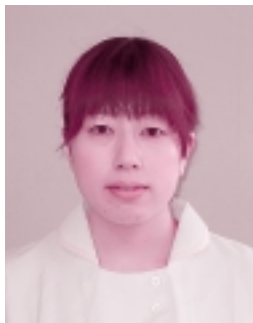
出川 結加
(看護師)



箱崎 希
(看護師)



山本 翔哉
(看護師)



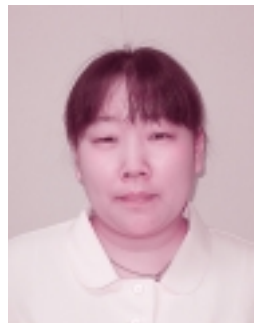
菅 望美
(看護師)



吉田 裕美
(看護師)



田中 美穂
(看護師)



永石 順子
(看護師)



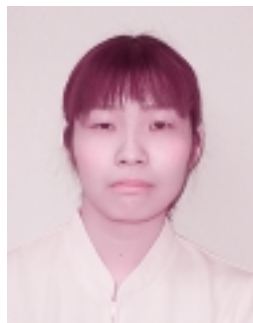
井上 恵理
(看護師)



山田 春美
(調理師)



中村 香奈
(託児所)



岸本 亨子
(栄養士)



大久保真里
(リハビリ助手)



永石 友子
(准看護師)

いきいき健康教室のご案内

5 / 21(土) 楽しく運動療法 ~理学療法士より~
運動と栄養について

~管理栄養士より~

6 / 未定 心臓病・高血圧について

~循環器医師より~

減塩の工夫

~管理栄養士より~

7 / 16(土) シックデイについて

体調不良時の食事の取り方

~管理栄養士より~

8 / 20(土) 内服のお話

~薬剤師より~

食品交換表を開いてみよう!

~管理栄養士より~

詳細は毎月病院掲示板にてご案内しておりますのでご覧下さい。

5月は昼食を準備しております。参加される方は内服薬を忘れずお持ち下さい。

職場紹介 臨床工学技士

はじめまして、臨床工学技士（CE）です

1999年に1名からスタートして当院のCEも、現在は5名在籍しています。当初は透析室のみの業務でしたが、現在は透析室を始め、心臓カテーテル検査室や手術室、病棟などでも臨床業務を行っています。

臨床工学技士とは・・・??

臨床工学技士の制度が出来たのは比較的新しく、1987年に制定されました。臨床工学技士になるためには定められた学校を卒業し国家試験を受ける必要があります。「厚生労働大臣の免許を受けて、臨床工学技士の名称を用いて、医師の指示の下に生命維持管理装置の操作及び保守点検を行うことを業とする者」とされています。

臨床工学技士として目指すもの・・・

- ・医療機器の安全性、有効性の確保
 - ・適正医療の普及
 - ・機器管理体制の確立
 - ・医療技術の発展
 - ・医療費の抑制
- ・・・です。

まだまだ、未熟なスタッフですが、頑張りますのでよろしくをお願いします。



看護局紹介（看護部から看護局へ）

平成23年4月より、看護サービス部は皆様へのサービスの質向上をめざし、看護局として病院、福祉部門の看護、介護職を統合し新たなスタートをきりました。

「悩める人を癒し、苦痛を和らげ、心を慰め、そして病気の予防を！」という経営理念に基づき、看護理念を「その人らしさをささえます」としています。

栄和会を利用される皆様が住み慣れた地域で、治療や看護、介護を安心して受けられ、その人らしい生活を支援できるように、地域とのネットワークを強化していきたいと思っています。

また、看護局教育体制も充実させ新人からベテランまで段階ごとにレベルアップできるプログラムとして、職員が学ぶことのできるシステムを導入しています。

研修会などは「泉だより」や待合室等にてご案内致しますので、ぜひ地域の皆様にも参加して頂きたいと考えています。新年度に際し新しい仲間を迎え、より一層業務に邁進していきますのでお力添えをよろしくお願い致します。



病没者追悼法要

平成23年2月24日(木) 深江町妙行寺



栄和会職員 厄払い

平成23年1月20日(木) 深江町諏訪神社



地域医療連携室だより VOL.9

地域医療連携室 室長 濱本 修

若葉青葉をわたる風も快く感じられる季節になり、こいのぼりも元気に泳いでおります。新年度になってはや1ヶ月あまり、ぴかぴかの新社員に負けずと、当連携室職員も初心を忘れず日々精進しております。

さて、今回より連携室だよりを当病院の広報誌である泉だよりの一部として発行することとなりました。地域医療の先生方、介護福祉施設関係の方々、患者様などたくさんの方々の一読していただければ幸いです。

平成22年度地域医療連携室として、医療と介護の連携の充実に取り組んできましたが、下記に一部をご紹介します。

< 講師派遣 >

平成22年10月21日(木) 18:30~

『平成22年度 島原半島介護支援専門員連絡協議会 島原ブロック研修会』

テーマ 「在宅復帰に向けた医療機関と介護支援専門員の連携」

平成23年2月22日(火) 19:00~

『平成22年度 島原半島介護支援専門員連絡協議会 南島原ブロック研修会』

テーマ 「医療との連携に関する事例報告」



上記研修会にて当院地域医療連携室の田中が演者となり「退院支援」について発表しました。この研修会に参加した事で今まで電話越しで連携をとっていたの方々のお顔が分かり、お互いが顔見知りとなり気兼ねなく連携業務をおこなっていけるようになりましたとのお言葉を頂き有意義な研修会となりました。

< 院内研究発表 >

平成23年2月17日(木) 18:00~

『H22年度栄和会職員研究発表会』

テーマ 「各部署における退院支援・連携について」

座長 地域医療連携室 田中

発表 看護サービス部 : 「スクリーニング表を用いた退院支援」

診療技術サービス部 : 「リハビリテーションにおける退院支援・連携について」

福祉サービス部 : 「退院支援と連携」

医療情報サービス部 : 「よりよい退院支援体制構築に向けて」

医療情報サービス部 : 「自院の退院状況とこれから国は何を求めているか？」

上記発表会を通じ職員間の退院支援に対する取り組む意識が向上し、今後の退院支援のあり方を見つめなおす良い機会になりました。

今後もこのような取り組みを行っていき地域の医療・福祉連携の向上に努めてまいります。



関係各位殿

当地域医療連携室をご活用していただき誠にありがとうございます。
ご紹介患者様のお返事状が届かない場合は地域医療連携室までご連絡下さい。

~こんな時はお気軽にご相談ください~ 窓口：1階受付
患者様・家族の方へ・・・入院中の不安や相談などの窓口
介護保険、各種サービスの利用相談
介護支援専門員の方へ・・・介護支援専門員様との連携窓口



地域医療連携室（看護師・社会福祉士等）が担当しています。



栄和会 研修旅行



ハワイ旅行 1班(2月19日~24日)

初めてハワイ旅行へ行って来ました。出発前から沢山のプランを立てるなど、期待と不安がありました。ハワイへ到着した途端その不安は消し去り思いっきり楽しみました。

ダイヤモンドヘッドに登り、頂上からの景色で疲れは吹き飛び、リムジンで夜景を見に行ったり、ショッピングも予定以上の買い物をしたりと寝る間も惜しむぐらい堪能することが出来ました。まだまだ伝えきれないぐらいに満喫することが出来、次回もハワイ旅行があるときは是非行きたいと思います。楽しい旅行有り難うございました。



ハワイ旅行 2班(3月5日~10日)

前回のハワイ旅行ではダイビングのライセンスを取得するだけで、今回はハワイの綺麗な海に思う存分潜りました。深さ30mまで潜りウミガメと一緒に写真を撮ったり、戦争で沈んだゼロ戦を見たりと、大変満喫しました。他にもレンタカーを借りてオアフ島一周のドライブをしたり、ハワイで有名なマツモトシェイプアイスのかき氷を食べたりと、前回とは違った楽しみ方をして、次回ハワイ旅行がある時は、また違った楽しみを味わいたいと思います。是非、次もハワイ旅行をお願いします。有り難うございました。

